



お知らせ

児童玄関前公衆電話撤収！

長い間にわたり、児童玄関前に設置されていた公衆電話が、使用回数減少から、一二月六日に撤収されました。

一二月も放課後学習実施

期日：一二月五・一・二・一九日の三日間の

水曜日

時間：一五時～一六時の一時間程度

この三日間は五限の日です。その六限目を放課後学習の時間にあてます。三学期も実施する予定です。詳細については学担当より

今後の主な行事



- ・新学期のスタート 一月 七日(月)
- ・授業参観 学級懇談会 一月三〇日(水)
- ・六年生を送る会 二月二六日(火)
- ・PTA親子奉仕作業 三月 三日(日)
- ・卒業式 三月一九日(火)
- ・平成二五年度入学式 四月 五日(金)

通知表渡し

日時：一二月二一日(金)

一三時三〇分～一六時三〇分

どうしても都合の悪い方は

学級担任と相談下さい。

詳細については案内をご覧ください。



大海小学校徒然草

無言でただ黙々と・・・

たくましさとかつよさが・・・

今年は寒くなるのが早い。そんな中で落ち葉集めは大変だ。毎朝、さわやか委員会がその仕事をやっている。委員会の担当の先生が一年生ということもあり一年生のお手伝いする姿も多い。

今日は、

「これぞ六年生！という姿に

出会った。」

それは、8時近くになり、さわやか委員のほとんどが用具を片付けている中、溝に入った落ち葉を何度もすくい上げているTさんの姿だ。前かがみの姿勢になるので大人でも結構辛い。おまけに臭い。その上、そう簡単にとれない。美しくない。不平の一言も言わず、黙々と作業を続けていた。今日だけでなく、この子はいつもこうである。辛いことを辛いと言わず、ただ黙々と・・・

こんな姿に
たくましさとか
つよさを感じた。

教頭



一日一〇分間の家庭学習で

百点満点がとれる?!!

迫る！全校漢字・計算テスト

実施期間 一二月一〇日(月)～一四日(金)

二学期の漢字・計算テストの日が迫ってきました。「全員八〇点以上獲得」の目標をたて学校では授業中、朝学習、放課後学習で指導してきました。

そこで、今回は、学習方法の例を紹介します。

○ 計算テスト百点満点が取れない主な理由
途中で計算ミスをしてしまう。

◎ 対策

毎日二回の五分間テストでスピードと正確さを養う。

(計算ドリル、教科書等の問題を利用

但し、計算方法がわかっているのが前提)

○ 漢字テスト百点満点が取れない理由
一度覚えても時間とともに忘れてしまう。

◎ 対策

基本的には計算テストと同じ

漢字ドリルを利用し、分からない漢字をチェック。その中から五題選び一日二回の五分間テストの実施→間違えた漢字を練習する。翌日、間違えた漢字と五分間テストをする。問題数は欲張らず、五問程度からスタート。徐々に増やしていきます。

こうは、どんなことがあってもあきらめず二週間続ける。百点満点を目指し、今からスタート。必ず最低八〇点以上はとれます。間違いない！

保護者にできること(例)

テスト問題を作る。(読み上げる)採点をする。

小さな進歩でも認めてあげる等(やる気と自信を持たせること)。愛をもって。

愛とはその子に捧げる時間

さあ、今から始めましょう！



体力づくりにスポチャしをちてます

大海小学校では一年を通して一月に一回「スポチャレデー」を設けて、体力づくりに取り組んでいます。十一月の取り組みの結果が出ましたので一部です。お知らせします。

これから、本格的な冬季の体力づくりのシーズンになります。記録・ランキングも向上していくことでしょう。

結果はインターネットで、「スポチャレいかわ」と検索すれば、ランキング等の結果を知ることができます。

スポチャレ いしかわ

種目	学年	記録	順位	チーム数
S・ボール	1	65	20	69
8の字	2	96	34	48
8の字	3	158	27	71
8の字	4	156	64	82
8の字	5	225	28	72
8の字	6	136	75	81

種目の方法

8の字のルール

◆「ヨイ、ドン」で、8の字とびを行います。

3分間

◆失敗しないでとんだ人の人数

を数えます。

S（シャトル）・ボール

◆「ヨイ、ドン」の合図で、向かい側にいる仲間にボールを投げます。

投げた後、自分の列の後ろに並び、順番を待ちます。

◆3分間、交代しながら投げたりとったりすることを持続します。

◆投げることができた回数（ポ

ーナスがある場合それを加算）

を数えます。

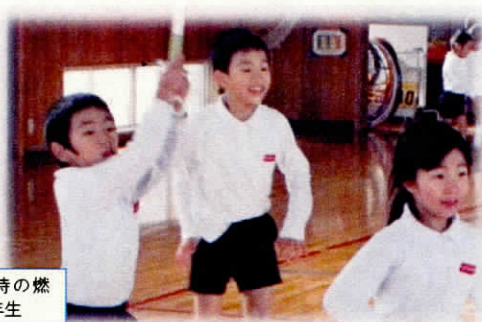
◆投げることができた回数（ポ

ーナスがある場合それを加算）

を数えます。

◆投げることができた回数（ポ

ーナスがある場合それを加算）



8の時の燃える2年生

さまざまな賞をいただきました

石川県児童硬筆書写

作品コンクール

北國新聞社会長賞

一年 基紀

作品が認められ、見事受賞しました。作品は一月県庁屋上ロビーに掲示されました。基紀さんは、学校支援員の城村先生の放課後指導等を受け、飛躍的に上達しました。

かほく市環境ポスター

優秀賞

六年 春菜

高学年の四、六年応募数二百二十一点中

第二位の優秀賞を受賞しました。表彰式は

十一月二二日（木）に市長室行われ、油野市

長様より賞状を頂きました。

かほく市青少年健全

育成に関する標語

優秀賞

「おはようの 声がとびかう 通学路」

四年 佑

たくさんの作品の中から選ばれ、かほく市役所で遠田教育長様より賞状を頂きました。

親子の架け橋一筆啓上「親子の手紙」

優秀賞受賞！

夏休みに全校で取り組んだ親子の手紙で、本校から一年の田中さん親子が優秀賞（二万三千七百七十四点中十点）を獲得しました。表彰式ではスポットライトに照らされ、たくさんの方々が見守る中、親子の手紙が朗読されました。

左がその全文です。

ぼくのムシ。

ぼくにはいろいろなムシがいるよ。

うれしいときのムシ。

おうつたり、ないたりするムシ。

おなががすいたらなくムシもいるよ。

でも、パパとあそんでいるときの

わらうムシが

いちばんすきだな。

にこにこスマイルのムシ。

目が吊り上がったムシ。

顔をグシャグシャにした大洪水のムシ。

白い歯がチャームポイントのムシ。

どのムシもパパは大好きだよ。

いろんなムシをみんな

大切に育てていこうね。

